

**株式会社CMCエクスメディカの社員が学会のシンポジストとして登壇し、  
『医薬品情報の構造化とその利活用の推進』について発表しました。**

2024年6月12日

2024年6月1日（土）「第26回日本医薬品情報学会総会・学術大会」にて当社グループ株式会社CMCエクスメディカの社員が「医薬品情報の構造化に取り組んでいる企業の立場から」というテーマでシンポジストとして登壇いたしました。

さまざまな医薬品関連文書が用意・公開されていますが、そのほとんどが非構造的なPDF形式であり、コンテンツ間の相互連携がなされておらず利活用しづらいのが業界的な課題です。

『医薬品情報の構造化とその利活用の推進』をすることで、患者様・医療関係者様にとってはスピーディーかつ質の高い情報取得、アカデミアにとっては医薬分野における基礎研究の発達、製薬会社様にとってはコンテンツ作成の効率化など、さまざまなメリットがあります。そういったメリットを、現在特許出願中の当社グループ技術などを用いてご説明いたしました。また今後、AIを活用していくうえでも構造化が重要であるといわれています。患者様のQOL向上と医療医薬業界のさらなる発展のために、構造化の必要性や課題、その解決策についても共有いたしました。

医薬品情報を構造化するためにはさまざまな課題がありますが、今回の学会発表や当社グループの技術力を通じて一つずつ解決していき、データと共生する社会をつくることに貢献してまいります。

## 【開催概要】

- 学 会 名 第26回 日本医薬品情報学会総会・学術大会  
<https://jasdi26.spjt.jp/index.html>
- 会 期 2024年6月1日（土）～2日（日）
- 会 場 千葉大学医学部、医学部附属病院
- 発表内容 シンポジウム4「医薬品情報を構造化する！～構造化された医薬品情報を創るには～」  
演題「医薬品情報の構造化に取り組んでいる企業の立場から」
- 発表者 株式会社CMCエクスメディカ 松本 大毅



## 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社CMCエクスメディカ

DX推進室 室長 松本大毅

Email : matsumoto@cmc-xmedica.co.jp